



別海町立中春別中学校



学校だより

令和4年4月8日 発行 校長 岩崎 撰也

「令和4年度のスタートです」

校長 岩崎 撰也

4月6日、春のうららかな陽ざしの中、令和4年度中春別中学校入学式を挙行了しました。今年度は14名の新入生を迎え、全校生徒42名で新年度のスタートです。新入学生の保護者の皆さま、お子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。3年目となるコロナ禍での入学式、今年も来賓の皆さま、地域の皆さまのご臨席を控えていただく中での入学式となりましたが、新入生の表情には初々しさの中にもこれからの中学校生活で頑張りたいという決意が表れていたように感じました。

式辞の中で、新入生の皆さんには「中学校は大人になるための学校」ということをお話しました。13歳から15歳という中学校の年代は精神的にも身体的にも大きく成長する大切な時期であり、この3年間の頑張りが将来を支える基礎となります。勉強はもちろん、部活動や生徒会活動、学校行事など日々の学校生活の中で目標を高く持って様々なことにチャレンジし、自分を鍛え、充実した学校生活を送る中で強く、たくましく成長してほしいと伝えました。

新しい学校生活のスタートでは子どもたちの心は期待と不安でいっぱいです。例えば、新しい先生はどんな人かな？勉強は難しくなるかな？部活動は厳しいのかな？など、新しいことに会って少し自信がなくなり、不安な気持ちが出てきます。こうしたときに「何があっても大丈夫。いつもあなたのことを応援しているよ。」と子どもたちの心を受け止めていただくことで、安心して新しい学校生活に向かっていけるとと思います。ご家庭におかれましてもぜひご協力いただきますようお願いいたします。学校でも新入生の皆さんが1日も早く新しい環境に慣れて、学校生活を楽しめるように、職員一同、一杯応援します。在校生の皆さんも、新しい仲間が困ったり、不安な気持ちになったりしないように、中春中思いやり三か条を意識して「相手の立場に立って考え行動」し、「率先して自分から笑顔で挨拶」を心掛けるなど、一日でも早く新しい仲間がこの中春別中学校に馴染んでくれるようにしていきましょう。

今年度も学校の教育活動へのコロナの影響は続くことが予想されますが、生徒たちにとっての一度しかない中学校生活をできる限り充実したものにするよう職員一同全力で取り組みます。令和4年度もどうぞよろしくお願いいたします。

